

まちの話題



2/9 木

松尾将志さんが佐渡ヶ嶽部屋に入門

松尾将志さんが佐渡ヶ嶽部屋(千葉県松戸市)に入門しました。松尾さんは父清史さんの勧めで小学1年から相撲を始め、小学4年の時には全国大会でベスト8に入るなど数々の大会で活躍されています。

佐渡ヶ嶽部屋には小学生の時から出入りし稽古をつけてもらっており、親方から才能を見込まれての入門となります。

松尾さんは「目指すは横綱。日馬富士のようなスピードのある力士になりたい」と抱負を語りました。



2/11,12 土 日

光のバレンタインin飛龍窯

TAKEO・世界一飛龍窯灯ろう祭りが武内町竹古場キルンの森公園で開催されました。

会場には4000本を超える陶器の灯ろうが飾られ、訪れた約3万人は幻想的な光の数々を楽しみました。



川口尚幸さんが佐賀農業賞を受賞

若木町で武雄市の独自ブランド「若楠ポーク」の生産に取り組まれている川口尚幸さんが、「佐賀農業賞」若い農業経営者の部で優秀賞を受賞されました。

川口さんは徹底した衛生管理で、食の安全安心を追求し、安定した生産経営、ブランド維持のため養豚農家への母豚の供給、販路拡大に成功されています。

また、先進的汚水処理施設の導入や良質堆肥の生産など環境に配慮し、地域と調和の取れた養豚の実践にもご努力されています。



岩瀬和也さん、早田道広さんが佐賀県知事賞を受賞

県内の青年農業者が農業への熱意・改善事例などを発表する「佐賀県農業青年冬季のつどい」が開催され、武雄・杵島地区の代表として参加した北方町の岩瀬和也さん(農業青年の提言の部)、東川登町の早田道広さん(プロジェクト発表の部)がそれぞれ各部門の最優秀賞である佐賀県知事賞を受賞されました。

岩瀬さんは日々の営農・食育活動を通じてできた人とのつながりの大切さについて、早田さんは市内の旅館と連携して取り組んだ地産地消メニュー「武友御膳」の創作や将来の夢について発表されました。

両名は6月に開催される九州大会で佐賀県代表として発表される予定です。

人の動き



平成24年1月末日現在

総人口 51,236人
男 24,320人
女 26,916人
世帯数 17,349世帯

武雄町 16,391人 (+103)
橘町 2,700人 (-46)
朝日町 5,729人 (-9)
若木町 1,871人 (-41)
武内町 2,616人 (-21)

東川登町 2,461人 (-28)
西川登町 2,097人 (-38)
山内町 9,238人 (-117)
北方町 8,133人 (-46)
()は平成23年1月末日との増減

